



家族や友人に伝染することがありますので、便や吐物の処理や手洗いをしっかりとしましょう。  
 受診時には便の入ったオシメをビニール袋に**厳重に包んで**病院へ持参しましょう。  
 新鮮なうちに携帯写真に撮っておくこと。

小児救急電話相談  
 「#8000」を活用  
 しましょう

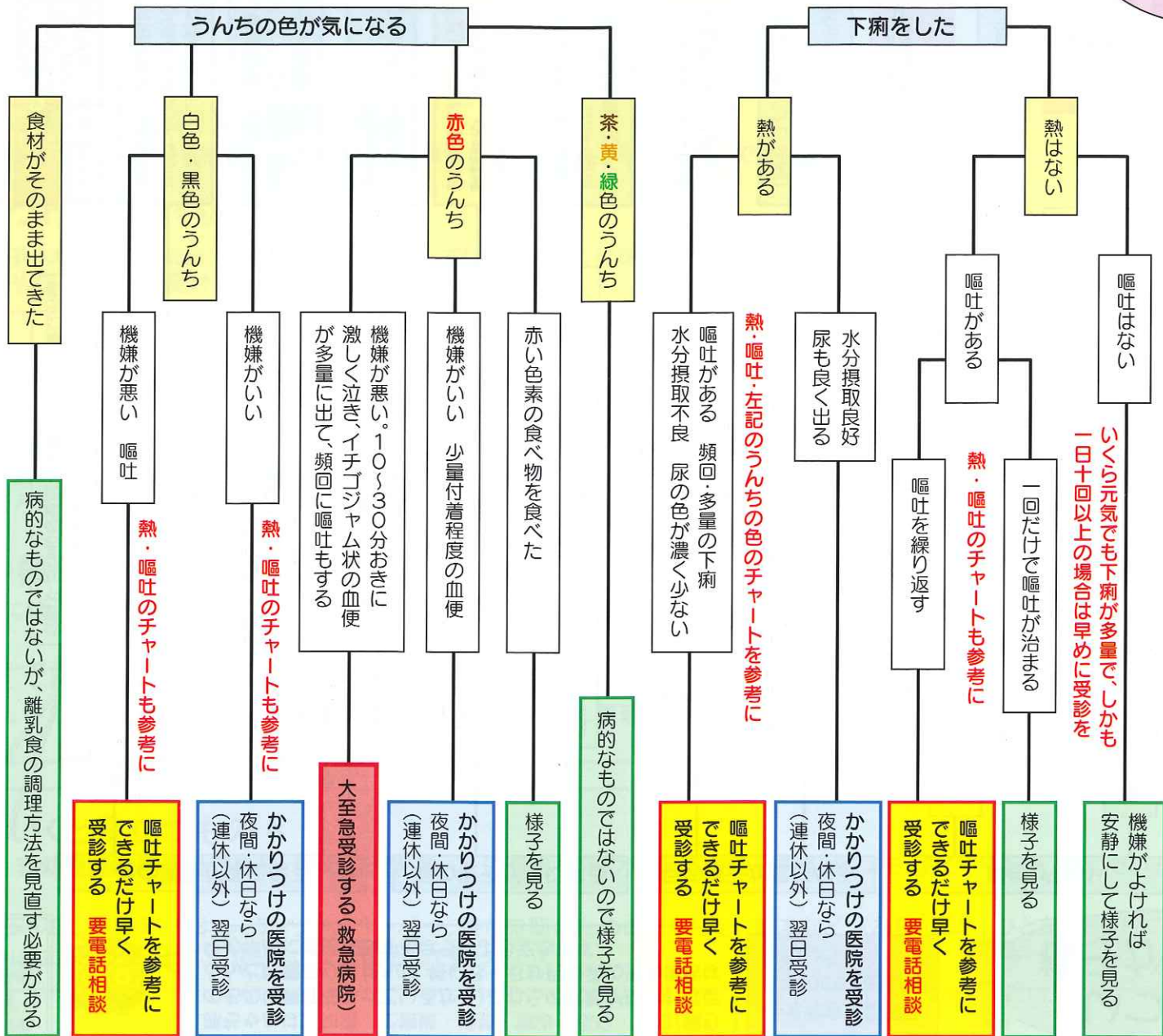


# 下痢



赤ちゃんは下痢をしやすく、ごんごんの色は赤や黒です

少しくらい緩めのうんちでも、元気で食欲があれば問題ないでしょう。うんちの状態や排泄の回数は個人差があるので、普段から様子をよく観察して。風邪などの全身の病気の一症状として下痢をすることもあります。下痢以外の症状がないか確認を。下痢の時はおしりがかぶれやすいので気をつけましょう。赤ちゃんのうんちの色はおっぱい、ミルク、離乳食のメニューや月齢などによりさまざま。茶・黄・緑色のうんちは病気ではありませんが、赤・白・黒色のうんちは病気の可能性があるため注意しましょう。



## 医師に伝えること

- ・排便回数
- ・便の性状(色や硬さ)
- ・最近、飲んだもの、食べたものについて
- ・発熱や嘔吐など、他の症状について
- ・おしこの回数や量・色

## ホームケア

★脱水症状にならないように、水分を補給しましょう。  
 食事は消化の良いおかゆなどを与えます。オムツかぶれをするのでガーゼやタオルでおしりを拭きましょう。時にはシャワーでおしりだけを洗ったり、洗面器にお湯を入れ下半身だけに入浴させ、よく乾かしてからベビーオイルをつけオムツを当てましょう。

全てのチャートはあくまでも目安です。症状は人によって異なるため様子をよく観察し、心配な時は受診すべきかどうかを電話で相談しましょう。